

－ 社会の発展を支える、信頼され、広く役立つ情報基盤を提供するために－

(令和3年2月12日 統計行政推進会議決定)

- 今後の統計行政として、何を目指し、何に価値を置くかを示すものとして作成
- 新生部会提言や統計法の基本理念等を踏まえて検討。公的統計の作成に携わる組織として、その活動において重視する価値や目指す方向性などを明らかに
- 広く組織内で共有し、職員一人一人に浸透できるようにするとともに、国民に対しても発信するものとして、できるだけコンパクトで分かり易いものに
- 導入部（策定の意義）に続いて、柱として5つの項目（「統計の作成」、「統計の提供」、「秘密の保護等調査対象者への配慮」、「組織能力の向上等」、「内外の統計発展への貢献」）を立て、重視する価値や目指す方向性等を記載

## 【導入部（策定の意義）】

公的統計は、我が国の社会経済の実態や変化を明らかにすることにより、行政施策の立案のみならず、民間の経済活動や学術研究での利用など幅広く利活用され、国民の合理的な意思決定を支えています。

近年、少子高齢化や情報化の進展等社会の変化が一層進む中で、公的統計は、我が国が直面する様々な課題を解決し、社会経済の発展や国民生活の向上を実現する上で不可欠な社会の情報基盤として、その重要性はますます高まっています。

# 統計行政運営ビジョン

－ 社会の発展を支える、信頼され、広く役立つ情報基盤を提供するために－

## 【導入部（策定の意義）】（続き）

公的統計の作成に携わる組織・職員は、こうした公的統計が果たす役割を常に認識し、社会に役立つよりよい統計を作成・提供するため、責任感や使命感を持って誠実に行動することが求められています。

そうした認識の下、社会の確固たる情報基盤として、信頼され、広く役立つ公的統計の作成・提供に向けて、公的統計の作成に携わる組織が重視すべき価値や目指す方向性などを共有し、政府一体となって取組を進めるため、このビジョンを定めます。

## 【統計の作成】 社会に役立つ正確で信頼される統計を適切な方法により作成します

- 国民が我が国の社会経済や国民生活の実態及びその変化を的確に把握し、よりよい意思決定を行うのに役立つ、正確で客観的な統計を作成します。
- 統計作成に当たっては、その内容に照らし、最も適切な情報源及び合理的な作成方法により作成します。
- 統計理論や統計に関する専門的見地から、中立性や信頼性が確保されるように作成します。
- 公的統計の整備を体系的に進めるため、統計作成に携わる組織相互の協力・適切な役割分担の下、作成します。

# 統計行政運営ビジョン

－ 社会の発展を支える、信頼され、広く役立つ情報基盤を提供するために－

## **【統計の提供】** 利用者視点に立って、適時に使いやすい形で提供します

- 公的統計を広く国民が利活用できるよう、ウェブサイトの効果的な活用等によりいつでも、どこでも容易に入手できるようにします。
- 適時に、正確な利用に資する関連情報とともに提供するなど効果的に利用できるように提供します。
- 利用者視点に立って、より分かりやすく使いやすい形で提供するなど利便性の向上に努めるとともに、データ誤り等発見時には早期に適切に対応します。

## **【秘密の保護等調査対象者への配慮】** 調査対象者の秘密の保護を徹底し、安心して回答できるようにするとともに、公的統計の重要性の周知や負担軽減に取り組みます

- 正確な統計を作成する上で、調査対象者が安心して回答できるようにすることが重要であり、統計調査の実施から結果の公表等に至るあらゆる場面で秘密の保護を徹底します。
- 調査対象者への調査の目的や必要性等についての分かりやすい説明を始め日頃から公的統計の意義・役割等について広く周知に努めるとともに、オンライン調査の一層の推進や調査内容の精査などにより負担軽減に取り組みます。

# 統計行政運営ビジョン

－ 社会の発展を支える、信頼され、広く役立つ情報基盤を提供するために－

## **【組織能力の向上等】** 専門性の向上や品質の高い統計を作成するプロセスの確立など組織能力を高めるとともに、社会の変化等に適切に対応した統計の改善・充実に継続的に取り組みます

- 有用かつ品質の高い統計作成を支えるため、統計に関する専門性を高め、優れた技術・手法を追求するとともに、PDCAサイクルを含め品質の高い統計を作成する適切なプロセスの確立や透明性の確保など組織能力の向上に取り組みます。
- 情報通信技術の進展を踏まえたICTの効果的な活用や、社会経済の変化への感度を常に高くし、国民とのコミュニケーション等を通じた統計へのニーズの把握に努めるなど、社会の変化等に適切に対応した統計の改善・充実に組織として継続的に取り組みます。
- 統計作成の中核を担う機関（ハブ機関）の適切なリーダーシップの下、統計作成の支援を行うなど政府一体となって統計整備が進められるようにします。

## **【内外の統計発展への貢献】** 内外の統計の発展に積極的に貢献します

- 公的統計が社会で適切かつ有効に利活用されるよう、国民の統計リテラシーの向上や統計教育の充実を支援します。
- 学術研究の発展に貢献するとともに、統計の改善等に連携して取り組みます。
- 統計の国際比較性の向上等を通じた世界の発展への貢献のため、国際協力を推進します。